

あなたの声をお聞かせください

～ 2018年度郡山市民意見レーダー ～



<ご記入に当たってのお願い>

- この調査は、市内にお住いの満18歳以上の方々の中から、1,500人を無作為に選び、郵送された調査票にお答えいただく方法で実施いたします。
- この調査は無記名式で、回答は統計的に処理いたしますので、ご協力いただいた方を特定することやご迷惑をおかけすることは一切ございません。
ぜひ、率直なご意見や考えをお知らせください。
- この調査は、個人を対象にしていますので、あなた（あて名の方）ご自身の判断でお答えください。
- 回答は、質問ごとに用意した答えの中から、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。また、ご回答は、「あてはまる番号を1つだけ選び○をつけてください」「あてはまる番号をいくつでも選び○をつけてください」等と質問文に対応したご記入をお願いいたします。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）をお使いのうえ、切手を貼らずに**9月20日（木）**までに、郵便ポストに投函してください。
調査票や返信用封筒へは、お名前、具体的な住所の記入は不要です。

また、スマートフォン・パソコンからもご回答いただけます。
右記のQRコード、又は下記の検索等でアクセスのうえご利用ください。

〔アクセス方法〕

ふくしま電子申請

検索

⇒「ふくしま電子申請」を検索



⇒「ふくしま県市町村共同電子申請システム団体選択-福島県ホームページ」
をクリックし「郡山市」を選択 ⇒「2018年度郡山市民意見レーダー」を選択

〔入力方法〕

1. 「かんたん申請・申込システム」の画面に移行します。ひとつの画面入力が終わりましたら「次へ」をクリックしてください。
2. 内容確認の画面が出ますので、修正がなければ「送信する」をクリックしてください。
3. 「受け付け」の画面が出たら終了です。

※入力による回答は、**9月20日（木）**までにお願いします。

※ 入力できる時間は**1時間以内**です。入力から1時間過ぎますと送信できなくなりますので、その際は改めてはじめてから入力をお願いします。

- ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

<お問合せ先> 郡山市政策開発部広聴広報課

電 話：024-924-2061

Email: kocho@city.koriyama.lg.jp

東北のライオン
楽都郡山

1 郡山市の住みやすさについて

まちの住み心地や郡山市への愛着等について、どのように感じているか、あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

(1) あなたにとって、郡山市は住みやすいまちですか？

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい

(2) あなたは、今後も郡山市に住みたいと思いますか？

1. 現在の住所にずっと住み続けたい
2. 市内の別の地域に住みたい
3. どちらともいえない
4. いずれは市外に住みたい
5. 住みたくない

2 郡山市のまちづくりについて

現在、本市が進めているまちづくり（取り組み）について、どのように感じているか、それぞれにあてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

【I. 産業・仕事の未来】 (商業・工業・雇用・農林業分野)		5	4	3	2	1	0
1. 地域産業	地域の中小企業の事業承継 ※1 やM&A ※2 など産業の活性化が図られているか	5	4	3	2	1	0
	※1 会社等の経営を後継者に引き継ぐこと ※2 合併・買収						
2. 起業支援	創業・起業がしやすい環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
3. 産業創出・企業誘致	研究開発機関や大学等との連携により、再生可能エネルギー ※3 や医療機器関連産業など本市の強みを活かし、新しい分野の産業や企業の育成、誘致・集積等、産業の振興が図られているか	5	4	3	2	1	0
	※3 石油・石炭などの限りがある化石燃料に対し、太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など一度利用しても比較的短期間に再生するエネルギー源のこと						
4. 雇用・就労	市内企業の安定的な雇用があり、やりがいを持って就労できる労働環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
5. 農林業	農林業の生産性向上、担い手の確保等により活性化が図られているか	5	4	3	2	1	0
6. 特産品ブランド化	食や農を生かした特産品がブランド化され、注目されているか	5	4	3	2	1	0
【I. 産業・仕事の未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。							

【Ⅱ. 交流・観光の未来】 (交流・文化・観光・シティプロモーション分野)	よい	まあまあ	普通	やや不満	不満	わからない
7. 都市間交流・国際交流 様々な地域や国の人々との交流・活動を通じ、友好や相互理解を深める等、国内外に開かれたまちとなっているか	5	4	3	2	1	0
8. 歴史・文化遺産 日本遺産など豊かな歴史に根ざした地域資源が適切に保存されるとともに観光のまちづくりに活かされているか	5	4	3	2	1	0
9. 音楽のまちづくり 音楽に触れる機会や環境が整い、音楽がまちづくりに活かされているか	5	4	3	2	1	0
10. 観光 観光資源の活用やコンベンション ※1 の誘致と、観光の振興や誘客により国内外の交流人口の拡大が図られているか ※1 企業の展示会や学会等の学術会議、国内外の研究者が集う国際会議等	5	4	3	2	1	0
11. シティプロモーション ※2 本市の魅力が広く内外に発信され、知名度が向上し、交流人口増加や移住・定住の促進が図られているか ※2 地域のイメージを高め、知名度の向上や地域への愛着を醸成する手法	5	4	3	2	1	0
【Ⅱ. 交流・観光の未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

【Ⅲ. 学び育む子どもたちの未来】 (子育て・教育・地域学習分野)	よい	まあまあ	普通	やや不満	不満	わからない
12. 子育て 安心して生み育てる環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
13. 乳幼児教育・家庭教育 家庭、地域、企業そして子育て・教育機関が連携して、子育てや教育を学びあう環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
14. 青少年健全育成 子どもたちの安全な居場所や地域での見守りなど、健全に育つ環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
15. 学校教育 子どもたちの「生きる力」となる思考力、判断力、表現力等を育み、これからの時代に求められる英語やICT ※1 教育などの資質・能力を身につけられる質の高い教育環境が整っているか ※1 情報通信技術	5	4	3	2	1	0
16. 地域学習 子どもたちの地域への愛着を育む、地域活動への参加機会や地域の産業、生活、文化、歴史などを学ぶ環境が充実しているか	5	4	3	2	1	0
【Ⅲ. 学び育む子どもたちの未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

【Ⅳ. 誰もが地域で輝く未来】 (市民協働・生涯学習・保健福祉・男女共同参画分野)	よい	まあまあ	普通	やや不満	不満	わからない
17. 市民協働 ※1 市民誰もが、知識や経験、個性に応じ、様々な社会参加ができる機会や場があるか ※1 市民・市民活動団体・企業・行政等が、お互いの立場や特性、目的を認め合い、役割を分担した上で対等の立場で協力し合うこと	5	4	3	2	1	0
18. 地域コミュニティ 町内会活動など地域コミュニティの活性化が図られているか	5	4	3	2	1	0
19. 広聴広報 市政に関する情報の公開や市民からの意見・提案の募集、市民参加のイベントなど市政への市民参画が図られているか	5	4	3	2	1	0
20. スポーツ・文化・芸術 多様なスポーツ、文化・芸術に触れる機会や活動する場などの環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
21. 生涯学習 生涯を通じて、好きなこと、得意なことを学習でき、それらを地域社会で生かせる機会や場などの環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
22. 地域福祉 地域や隣近所で互いに支えあい、助け合う体制が整っているか	5	4	3	2	1	0
23. 高齢者福祉 介護予防対策や介護サービスの質の確保・向上など高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせる環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
24. 障がい者福祉 障がい者差別の解消や就労等社会参加の促進など障がい者の生活を支える環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
25. 健康づくり 生活習慣病予防対策、健診体制や健康相談等、健康に暮らすための支援体制が充実しているか	5	4	3	2	1	0
26. 医療 必要なときに安心かつ適切な医療を受けられる体制が充実しているか	5	4	3	2	1	0
27. 男女共同参画 家庭や地域、職場において、男女が共に個性と能力を発揮できているか	5	4	3	2	1	0
<u>【Ⅳ. 誰もが地域で輝く未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。</u>						

【V. 暮らしやすいまちの未来】 (環境・防災・市民安全・生活インフラ分野)	よい	まあまあ	普通	やや不満	不満	わからない
28. 環境活動 温室効果ガス排出量削減の普及啓発等、環境負荷の小さなまちづくりへの取り組みが進んでいるか	5	4	3	2	1	0
29. 3R ※1 (資源の有効利用) ごみ減量、リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させる取り組みが進んでいるか ※1 「Reduce (発生抑制)」「Reuse (再使用)」「Recycle (再生利用)」の頭文字をとった言葉	5	4	3	2	1	0
30. エネルギー 省エネルギーの推進や環境にやさしい再生可能エネルギー ※2 などの取り組みが進んでいるか ※2 石油・石炭などの限りがある化石燃料に対し、太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など一度利用しても比較的短期間に再生するエネルギー源のこと	5	4	3	2	1	0
31. 自然環境 豊かな自然が適正に保全され、それらと身近にふれあえる環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
32. 防災 ライフラインの確保や情報の共有化、消防、救急体制の整備、自然災害対策等、防災に対する備えができているか	5	4	3	2	1	0
33. 防犯・交通安全・消費者対策 犯罪の未然防止、通学路や生活道路等の交通安全対策、消費者対策により、安心して生活することができているか	5	4	3	2	1	0
34. ユニバーサルデザイン ※3 障がいの有無や年齢等に関わらず、誰もが快適に暮らすことができる取り組みが進んでいるか ※3 障がいの有無や年齢、国籍、性別などの違いに関わらず、はじめからできるだけ多くの人が使しやすい製品や建物、都市環境、サービス等の提供を目指そうという考え方のこと	5	4	3	2	1	0
35. 交通・道路 生活に必要な拠点や施設へのアクセスが容易であるなど、利便性の高い交通体系が整っているか	5	4	3	2	1	0
36. 計画的な都市づくり 中心市街地の活性化や地域特性を生かした良好なまちなみが整っているか	5	4	3	2	1	0
37. 住環境 公園や生活道路、上下水道等が整備されているとともに、景観への配慮等、住環境が整っているか	5	4	3	2	1	0
【V. 暮らしやすいまちの未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

【横断的取組】 (復興・創生の更なる推進)	5 す い	4 特 別 な 取 組 み が あ る	3 普 通	2 や や 不 満	1 不 満	わ か ら な い
38. 除去土壌等の搬出 除染により生じた除去土壌等の中間貯蔵施設への輸送が計画的に進んでいるか	5	4	3	2	1	0
39. 健康管理 内部被ばく検査や自家消費野菜等の放射能検査、心や体のケアに関する健康相談体制の充実等、健康管理が図られているか	5	4	3	2	1	0
40. 風評の払しょく 郡山製品の安全性のPR、販路の拡大及び観光誘客等により、風評の払しょくが図られているか	5	4	3	2	1	0
【横断的取組】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

【基盤的取組】 (行政経営・セーフコミュニティ・連携中枢都市圏)	5 す い	4 特 別 な 取 組 み が あ る	3 普 通	2 や や 不 満	1 不 満	わ か ら な い
41. 行政経営 ICT ※1 の積極的な活用、官民連携による様々な手法やノウハウの柔軟な導入など先進的で効率的な行政経営の改善が図られているか ※1 情報通信技術	5	4	3	2	1	0
42. セーフコミュニティ ※2 安全・安心に包まれたまちづくりのため、地域全体でセーフコミュニティ活動への取り組みを推進しているか ※2 WHO（世界保健機関）が推奨する国際認証制度で「けがや事故」をデータから客観的に分析し、様々な団体との「協働」により「けがや事故」の予防に取り組んでいる地域のこと	5	4	3	2	1	0
43. 連携中枢都市圏構想 ※3 「連携中枢都市圏」の推進により、圏域全体の経済活性化や広域的な課題解決が図られているか ※3 一定要件を満たす連携中枢都市と近隣市町村との連携協約により圏域の活性化を図る構想	5	4	3	2	1	0
【基盤的取組】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。						

3 郡山市のこれからの取組について

現在、本市が進めているまちづくり（取り組み）について、特に重要と思われるものの番号を5つ選び、その番号に○印をつけてください。

【Ⅰ. 産業・仕事の未来】 (商業・工業・雇用・農林業分野) 1. 地域産業 2. 起業支援 3. 産業創出・企業誘致 4. 雇用・就労 5. 農林業 6. 特産品ブランド化 【Ⅱ. 交流・観光の未来】 (交流・文化・観光・シティプロモーション分野) 7. 都市間交流・国際交流 8. 歴史・文化遺産 9. 音楽のまちづくり 10. 観光 11. シティプロモーション 【Ⅲ. 学び育む子どもたちの未来】 (子育て・教育・地域学習分野) 12. 子育て 13. 乳幼児教育・家庭教育 14. 青少年健全育成 15. 学校教育 16. 地域学習 【Ⅳ. 誰もが地域で輝く未来】 (市民協働・生涯学習・保健福祉・男女共同参画分野) 17. 市民協働 18. 地域コミュニティ 19. 広聴広報 20. スポーツ・文化・芸術 21. 生涯学習 22. 地域福祉 23. 高齢者福祉 24. 障がい者福祉 25. 健康づくり 26. 医療 27. 男女共同参画	【Ⅴ. 暮らしやすいまちの未来】 (環境・防災・市民安全・生活インフラ分野) 28. 環境活動 29. 3R(資源の有効利用) 30. エネルギー 31. 自然環境 32. 防災 33. 防犯・交通安全・消費者対策 34. ユニバーサルデザイン 35. 交通・道路 36. 計画的な都市づくり 37. 住環境 【横断的取組】 (復興・創生の更なる推進) 38. 除去土壌等の搬出 39. 健康管理 40. 風評の払しょく 【基盤的取組】 (行政経営・セーフコミュニティ・連携中枢都市圏) 41. 行政経営 42. セーフコミュニティ 43. 連携中枢都市圏構想
---	--

4 連携中枢都市圏について

国では、相当の規模と中核性を備える圏域において市町村が様々な分野で連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点「連携中枢都市圏」の形成を進めています。

本市では、近隣市町村とともに「こおりやま広域連携中枢都市圏（略称：こおりやま広域圏）」の形成を推進しており、広域観光や移住・定住促進等、様々な事業に連携して取り組んでいるところです。

推進にあたり、以下の項目について、ご意見をお聞かせください。

【参考】「こおりやま広域圏」15市町村（4市7町4村） ※2018年8月時点
郡山市（中心市）、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

- (1) 「こおりやま広域圏」について、どの程度ご存じですか？
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1. よく知っている |
| 2. ある程度知っている |
| 3. あまり知らない |
| 4. まったく知らない |

- (2) こおりやま広域圏の14市町村とは、どのような機会に関わることが多いですか？
あてはまる番号を全て選び、○印をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 買い物や外食等 | 6. 観光地、公園、レジャー |
| 2. 仕事への通勤 | 7. 広域圏内に住む親戚や友達等との付き合い |
| 3. 学校等への通学 | 8. その他 |
| 4. 医療機関への通院 | (具体的に) |
| 5. 文化・スポーツ施設等の利用 | |

- (3) 今後、どのような分野で近隣市町村と連携を深めていくのがよいと考えますか？
あてはまる番号を全て選び、○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 仕事や産業に関する分野 | 8. 防災等、住民の安全・安心に関する分野 |
| 2. 観光や住民交流に関する分野 | 9. エネルギーや環境に関する分野 |
| 3. まちづくりや交通に関する分野 | 10. 行政サービスの効率化（ICT化等）に関する分野 |
| 4. 医療や福祉に関する分野 | 11. その他 |
| 5. 子育てに関する分野 | (具体的に) |
| 6. 教育に関する分野 | |
| 7. 文化・スポーツに関する分野 | |

5 あなたご自身について

あなたご自身のことについてお伺いします。

(1)～(8)のそれぞれについて、あてはまる番号に○印をつけてください。

(1) 性別 (あてはまる番号1つに○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

(2) 年齢 (あてはまる番号1つに○)

1. 18歳～19歳	5. 50歳～59歳
2. 20歳～29歳	6. 60歳～69歳
3. 30歳～39歳	7. 70歳以上
4. 40歳～49歳	

(3) 職業 (あてはまる番号1つに○)

1. 農業	5. 主婦・主夫
2. 給与所得者	6. 学生
3. 自営業者	7. 無職
4. パート・アルバイトなど	8. その他

(4) 郡山市での居住年数 (あてはまる番号1つに○)

1. 1年未満	4. 10～19年
2. 3年未満	5. 20～29年
3. 3～9年	6. 30年以上

(5) 居住形態 (あてはまる番号1つに○)

1. 持ち家	4. 社宅、公舎など
2. 民間の借家・アパート	5. 間借、同居、寮など
3. 公営住宅	

(6) 現住所の直前に住んでいたところ (あてはまる番号1つに○)

1. 生まれてからずっと現住所に住んでいる	4. 東京圏 ※1
2. 郡山市内の別の地域	5. その他 ※2 ()
3. 郡山市外で福島県内	

※1 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県 ※2 福島県、東京圏以外の居住地

(7) 上の質問(6)で、「2.～5.」に○を付けた方にお聞きします。

移転先として現住所を選んだ理由は何ですか？ (あてはまる番号全てに○)

1. 生まれ育った場所だから	11. 病院・医院が近くにあるから
2. 自分や家族の持ち家だから	12. 住まいの周辺が静かだから
3. 寮や社宅に住むから	13. 自然環境が身近にあるから
4. 親や子、親族、友人などがいるから	14. まちなみや景観がよいから
5. 家賃や住宅の価格が手ごろだから	15. 賑わいや活気があるから
6. 交通(通勤・通学・買い物等)の便がよいから	16. 犯罪が少ないと感じているから
7. 日ごろの買い物などが便利だから	17. 街のイメージがよいから
8. 保育所・公園等の子育て環境がよいから	18. 郡山が好きだから
9. 学校などの教育環境がよいから	19. 市民の気質や感性が自分と合うから
10. 文化・スポーツ施設などが近くにあるから	20. その他 ()

(8) お住まいの地域 (あてはまる番号1つに○)

1. 旧郡山東部 (芳賀・小原田・緑ヶ丘・東部地区など)
2. 旧郡山西部 (駅前・大島・久留米・菜根・開成・小山田地区など上記地区以外)
3. 富田
4. 大槻
5. 安積
6. 三穂田
7. 逢瀬
8. 片平
9. 喜久田
10. 日和田
11. 富久山
12. 湖南
13. 熱海
14. 田村
15. 西田
16. 中田

◆市に対するご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。◆

以上で、質問は終わりです。皆様方からいただきました貴重なご回答・ご意見等は、郡山市の今後の市政運営に反映させていきたいと考えております。

お忙しいところご協力をいただき感謝申し上げます。

※ お手数ですが、ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒 (切手不要) をお使いのうえ、切手を貼らずに9月20日(木)までに、郵便ポストに投函してください。

調査票や返信用封筒へは、お名前、具体的な住所の記入は不要です。